

保姆養成所しらべ

記 者

我が國の保姆養成事業は近年非常に發達し、その數も頓に増加してゐるが、全國的の調査は未だ行はれてゐない。本會は諸方のお手数を煩はしてこの調査を行つて見た。

調査手順

先づ調査の手順として、北海道、各府縣、樺太、朝鮮、臺灣の學務課に就て、所管内の保姆養成所名及びその所在地を伺つた。各學務課からは、年度末御繁忙の折柄にもかゝはらず、折り返し御返書を下つたことを感謝する。御返事をいたし得なかつた數縣を除き、現狀左の如くである。(同府縣内ものはイロハ順)

養成所名及び所在地

北海道 北星女學校保育專攻科 札幌市南五條西十七丁目

岩手縣 岩手縣女子師範學校講習科 盛岡市内丸

私立花卷保育實習科 岩手縣稗貫郡花卷町

宮城縣 太陽保育學園 仙臺市東二番町一四一

青葉女學院 仙臺市元柳町六九

福島縣 福島隣保館 福島縣上河原町

千葉縣

千葉縣女子師範學校保姆講習科

東洋英和女學校幼稚園師範科

東京保姆傳習所

東京保姆專修學校

東京目白保姆學校

東京昭和保姆養成所

東京女子高等師範學校保育實習科

帝都教育會附屬教員保姆傳習所

貞靜學園幼稚園保姆科

玉成保姆養成所

佛教保育協會保姆養成所

千葉市

麻布區東鳥居坂町八

小石川區原町一〇一

杉並區高圓寺三ノ二九八

澁橋區下落合三丁目一三八八

品川區大井原町五二〇八

小石川區大塚町三五

小石川區表町八八

小石川區大塚町六九

杉並區西高井戸一ノ一三三

中野區宮前四六

橫濱市中區長者町五丁目

金澤市西町

名古屋市中區白壁町一ノ五

京都市東山七條京都高等女學校內

京都市上京區下立賣烏丸西入

京都市上京區相國寺北門前町

東京府

神奈川縣

石川縣

愛知縣

京都府

聖德保姆養成所

藤花保姆養成所

柳城保姆養成所

本派本願寺保姆養成所

平安女學院專攻部保育科

京都成安女學院

| | | |
|-----|-----------------|------------------|
| 大阪府 | ランパス女學院保育専修部 | 大阪市天王寺區石ヶ辻町 |
| 兵庫縣 | 頌榮保育専攻學校 | 神戸市神戸區中山手通六丁目三十六 |
| 奈良縣 | 奈良女子高等師範學校保姆養成科 | 奈良市北魚屋町 |
| 廣島縣 | 新庄學園内保姆養成所 | 廣島縣山縣郡新庄町 |
| 德島縣 | 後洞學舎尋正保姆養成所 | 德島市德島女子師範學校内 |
| 朝鮮 | 中央保育學校 | 京畿道京城府西大門町 |
| | 梨花保育學校 | 京畿道高陽郡延禧面 |
| | 京城保育學校 | 京畿道京城府清進町 |

總計 三十一

次いでこの三十一の保姆養成所に就て

養成所名、所在地、創立年月日、設立主體、宗教關係、所長(御氏名、御兼務關係)、職員數、生徒數(定員、現在在籍)、入所志願者數(昭和十年度、十一年度、十二年度)、修業年限、學科目及各科總時間數、實習時間數、實習場所

以上の各項に記入欄を設けたる表を御送りして、御記入の上御返送下さるやう御願ひ申上げたところ、之又御快諾下さつて、二十二養成所から御返事を得た。

扱てこれ等二十二の表によつて得たる我が國現在の保姆養成所の概況に就て順次申し述べて見やうと思ふ。

創立年月日

養成所名及び所在地は前述の通りとして先づ創立年月に就て言ふならば、

明治年代に創立せられたるものは 四

(この他に明治時代の創立にかゝるもの二つあるも認可が大正時代なるを以つて大正の創立に記入せられてあり)

大正年代の創立にかゝるものは 八

昭和時代になつてからのものは 一〇

設立主體

官立のもの 二

公立のもの 無し

私立のもの
個人 六
團體 一四

次に宗教關係に就て見るに

宗教に關係なきもの 九

キリスト教主義のもの 八

佛教主義のもの 五

次に生徒數であるが、

定員は最多の場合一五〇人、最少の場合一〇人、それを通して全國の養成所で養成せんとしてゐる生徒總數は合計すれば二十二所でもつて九百九十四名となる。しかも現在在籍者數を合計すれば七百四十九名であつて、即ち、昭和十二年度に於て保姆として養成せられてゐる人數が此の多數にのぼるのである。

次に入所志願者數を見るに(此の點につき、記載なきもの一所ありし爲此の總計は二十一所分による)

| | |
|--------|-------|
| 昭和十年度 | 一一三九名 |
| 昭和十一年度 | 一一〇一名 |
| 昭和十二年度 | 一〇六〇名 |

即ち、年頃によつて、多少の差はあるが大體一千の志願者があり此の内約七百が入所してゐるを見られる。

次に修業年限の項になるが、本科としては

| | |
|--------|----|
| 一ケ年のもの | 一六 |
| 二ケ年のもの | 六 |

であり、此他研究科の設けのあるものがある。

次に學科目及各科時間數の問題になるのであるが、この點は學科目の名稱のつけ方によつて簡單に統計し得ないが各養成所の規則書をも合せて見るに、何れも主内容としては、

修身(道德要領、倫理學入門、公民等)、教育(教育學、教育史、教授法及管理法等)、心理(心理總論、兒童心理等)保育

(保育法、育兒法(生理衛生)乳幼兒保護事業概要等)。理科(博物、植物栽培、動物飼育等)圖畫、手工、音樂、體操、遊戲等であるが、この他佛敎主義の養成所において、佛敎概論、佛典等の講義がなされ、キリスト敎主義の養成所において、聖書、神學、敎會歴史、聖歌、英語等が行はれてゐる。尙ほ修業年限二ヶ年の養成所にあつては、國文學、文學、美術史、習字、生花、兩親敎育等を加へ、又更に童話を一科目として取り上げて童話の理論から説話法に至るまでを授けて居るところもある。

次に保育實習の場所であるが二十二所の中

自園に於て實習するもの

一四

自園及び他園にて實習するもの

六

他園に委託して實習するもの

二

である。この時間數に就ては明確なる統計を得難かつた。